



Integrating
the Healthcare
Enterprise

事前検証について

一般社団法人日本IHE協会
接続検証委員会

事前検証ツールとは

- コネクタソン前に機器の接続性を検証しておくためのツール
- IHE-J各プロファイルを模した通信・検証モジュールの集合体
検証するシナリオ・電文データはコネクタソン本番で利用するものと同じ

事前検証ツールの対象範囲

■対象となるドメイン

- RAD
- CARD
- LABO
- ENDO
- PCD
- ITIの一部(PAM/PDQ/PIX)

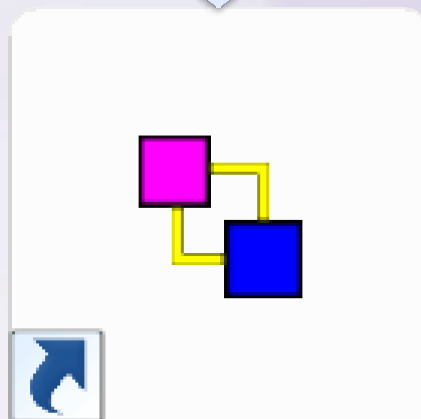
※上記以外のドメイン(ITIのその他、RO)につきましては 別のツールで事前検証を実施する場合がございます。

※提出の対象及び必須/非必須につきましては各ドメインの方針に従います。

事前検証ツール：利用の流れ

①起動：

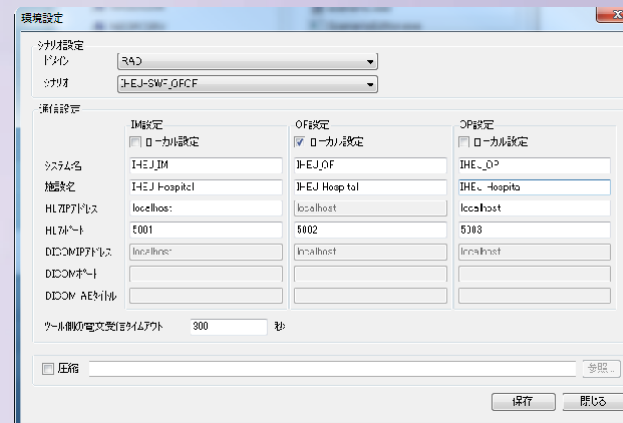
要件を満たすPCにインストール後起動



ScenarioLauncher

1

起動



2

環境設定



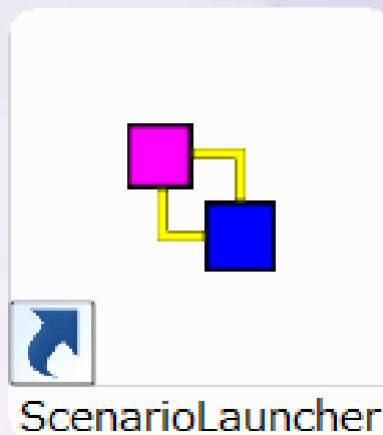
3

検証実施

事前検証ツール：利用の流れ

②環境設定：

「どのドメイン」の「どのシナリオ」に「どのアクタ」に参加するかを設定します。



1 起動



2 環境設定

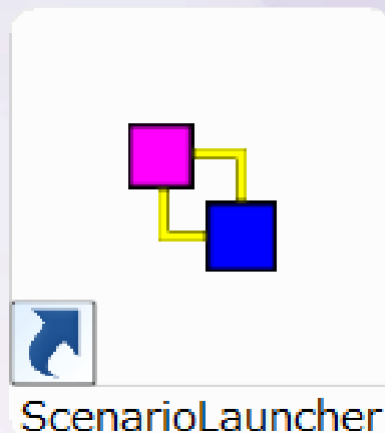


3 検証実施

事前検証ツール：利用の流れ

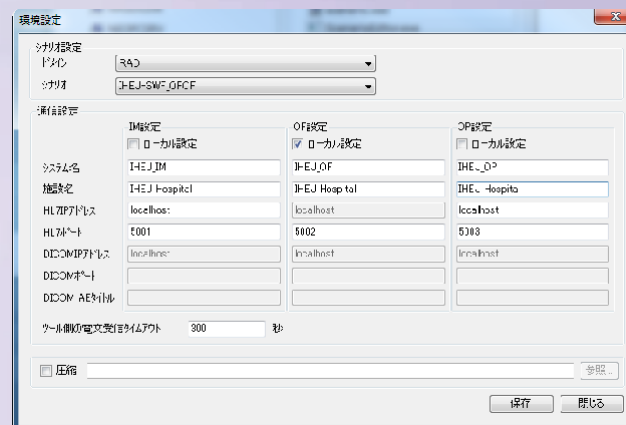
③検証実施：

シナリオに沿い、実際に通信を行いながら検証を進めます。



1

起動



2

環境設定



3

検証実施

事前検証ツール：利用の流れ

3 検証実施

ツールは受信役

現在受信待ち

受信後
検証結果を確認

検証の進行

No	種別	送信アクタ	受信アクタ	説明	状態	オプション	通信内容
1	HL7v2	OP	OF	OPがOFへHL7 OMGメッセージを用いてオーダを通知する	受信待ち	R	-
2	HL7v2	OF	IM	OPから送られたオーダ情報を元にOFがIMへオーダ情報を送信する	-	R	-
3	HL7v2	OP	OF	OPがOFへHL7 OMGメッセージを用いてSTEP1オーダのキャンセルを通知する	-	R	-
4	HL7v2	OF	IM	OPから送られたキャンセルオーダ情報をOFがIMへ送信する	-	R	-
5	HL7v2	OP	OF	OPがOFへHL7 OMGメッセージを用いて先ほどとは異なるオーダ種で検査を通知する	-	R	-
6	HL7v2	OF	IM	OPから送られた修正オーダ情報をOFがIMへ送信する	-	R	-
7	HL7v2	OF	OP	OFからOPへ患者の到着を通知する	-	R	-

テストの中止 スキップ シナリオが確認 検証結果 環境設定 閉じる

事前検証ツール：その他の機能

HL7v2 Explorer (C:\temp\OMI\200907130002-2.HL7)

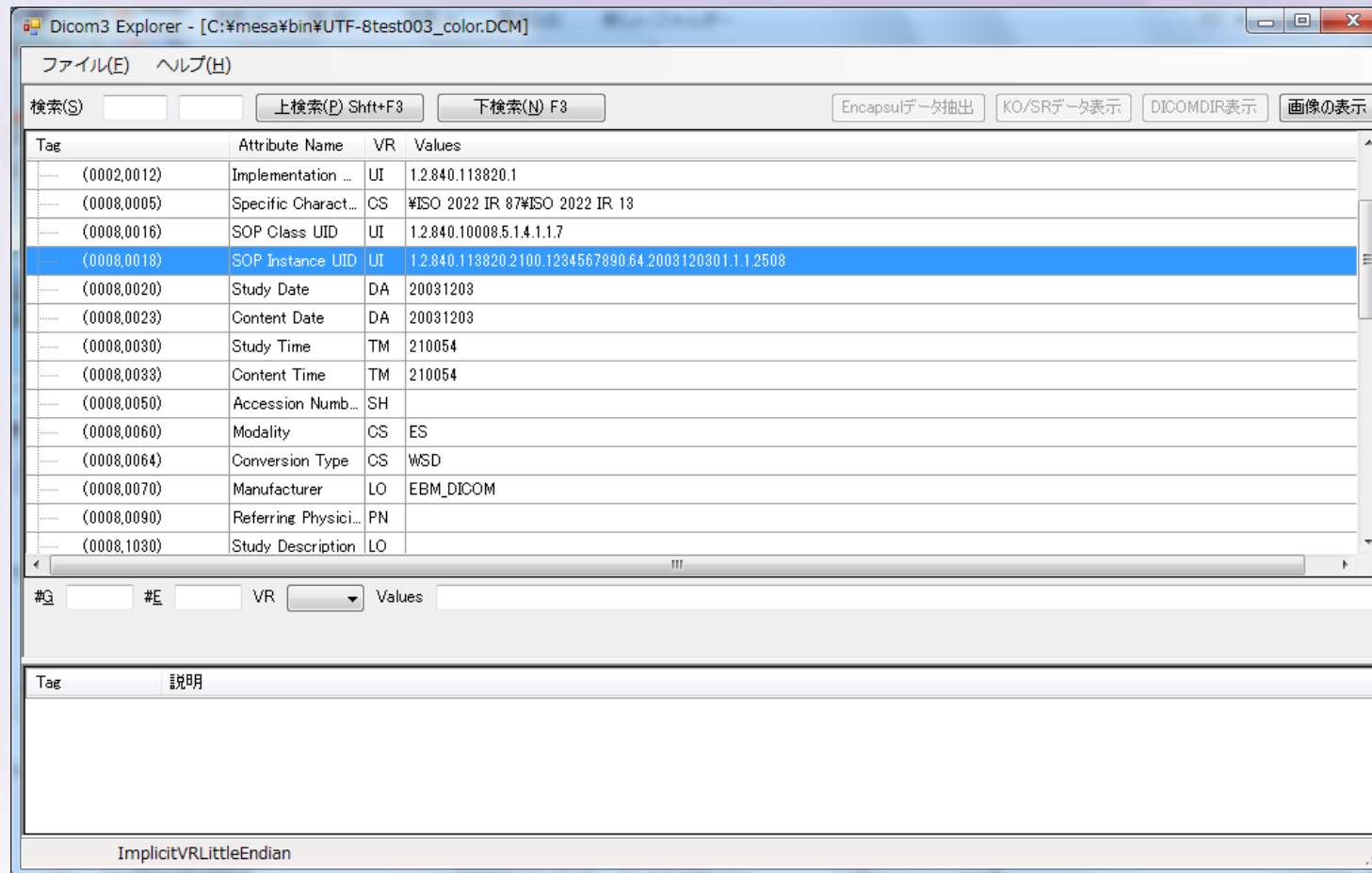
No	値	フィールド名	DT	オプション	RP	メッセージ
1		セットID - 患者ID	SI			
2		患者ID(外部ID)	CX			
3	P-200906001	患者ID(内部ID)	CX	R	Y	
4		代替患者ID	CX		Y	
5	ヤマダタロウ~~~~~L~P~Yamada~Tarou01~~~~~	患者氏名	XP	R	Y	
6		母親の旧姓	XP		Y	
7	19750510	生年月日年齢	TS	R		
8	M	性別	IS	R		
9		患者別名	XP		Y	
10	BL	人種	CWE		Y	
11	東京都港区虎ノ門1-19-9~~~~~1050001~~~~~	患者住所	XAD		Y	
12		郡コード	IS			
13		電話番号 - 自宅	XTN		Y	
14		電話番号 - 勤務先	XTN		Y	
15		言語 - 患者	CWE			

位置	LEVEL	説明
MSH	WARN	セグメントの終端に不要なセパレータがあります(MSH ~*~ OF IM 20080909 OMI~O28~OMI~)
PID	WARN	セグメントの終端に不要なセパレータがあります(PID P-200906001 ヤマダタロウ~~~~~L~P~Yamada~Tarou01~~~~~)
PV1	WARN	セグメントの終端に不要なセパレータがあります(PV1 Iaiueo重意宇総尾アイウエオアイウエオ12~~~~~)
PV1-3	ERROR	患者所在場所(PV1-3)のデータ長が80文字を超えています。

PID(患者識別セグメント)

電文エクスプローラー (HL7)

事前検証ツール：その他の機能



電文エクスプローラー (DICOM)

スケジュール

■ コネクタソン参加ベンダーワークショップ

- デモによる使用方法説明
- 具体的な運用方法・手順
- 提出方法についてのご案内

■ ツール配布

- 配布方法：Webダウンロードを予定
- URLについてはコネクタソン参加ベンダーワークショップでのご案内いたします。

ご清聴ありがとうございました